

# FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

# X-T30

## New Features Guide

Version 2.00

本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種ของファームウェア更新情報をご覧ください。

<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/>

## 変更項目

X-T30 Version 2.00では以下の機能が追加または変更されています。  
最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。

<http://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

No.	概要	X-T30 	詳細 	Ver.
1	お気に入りの設定方法が変更になりました。これにともない情報表示切り替えの内容が変更になり、再生メニューに <b>レーティング</b> が追加されました。	162、 163、 177	1、 2、 3	1.40
2	セットアップメニューの  <b>基本設定</b> に  <b>エリア設定</b> が追加されました。これにともない、初期設定の方法や <b>世界時計</b> の設定方法が変更されました。また、 <b>日時設定</b> で24時間表示が選べるようになりました。	187	4	2.00
3	セットアップメニューの  <b>基本設定</b> > <b>リセット</b> の内容が変更されました。	189	5	2.00
4	<b>Q</b> (クイックメニュー) ボタンを <b>Fn</b> (ファンクション) ボタンとして使用できるようになりました。	204、 225、 228、 230	9、 10、 12	1.10
5	セットアップメニューの  <b>接続設定</b> > <b>Bluetooth設定</b> が <b>Bluetooth/スマートフォン設定</b> に変更され、 <b>電源OFF中の画像転送</b> が追加されました。また、 <b>撮影後自動画像転送</b> が <b>撮影時自動画像転送</b> に、 <b>スマートフォン同期設定</b> が <b>スマートフォン位置情報同期</b> にそれぞれ変更されました。	216	7	2.00
6	画像を転送するタイミングが変更されました。再生時やカメラの電源をオフにしたときだけでなく、撮影時にも画像を転送できるようになりました。	216	7	2.00
7	セットアップメニューの  <b>接続設定</b> > <b>共通設定</b> の内容が移動しました。 <ul style="list-style-type: none"><li>位置情報表示が  <b>表示設定</b>に移動しました。</li><li> ボタン設定が  <b>操作ボタン・ダイヤル設定</b>に移動し、 <b>Fn1 ボタン設定</b>に変更されました。</li><li>位置情報記録が  <b>保存設定</b>に移動しました。</li><li>名前とスマートフォン送信時  <b>圧縮</b>が <b>Bluetooth/スマートフォン設定</b>に移動しました。</li></ul>	201、 210、 215、 216	6、 7	2.00

No.	概要	X-T30 	詳細 	Ver.
8	スマートフォンとの無線での接続方法が変更されました。	252	15	2.00
9	セットアップメニューの  <b>接続設定</b> > <b>Bluetooth 設定</b> に <b>Bluetooth 機器一覧</b> が追加されました。	216	7	1.50
10	外部機器から動画撮影を制御できるようになりました。これにともないセットアップメニューの  <b>接続設定</b> > <b>PC 接続モード</b> が <b>接続モード</b> に変更されました。	218	13	1.20
11	カメラをウェブカメラとして使用できるようになりました。これにともないセットアップメニューの  <b>接続設定</b> > <b>接続モード</b> に <b>X WEBCAM</b> が追加されました。	218	13	1.40
12	別売アクセサリに三脚グリップ TG-BT1 が追加されました。	262	19	1.50

## 追加 / 変更内容

追加または変更になった内容は以下のとおりです。

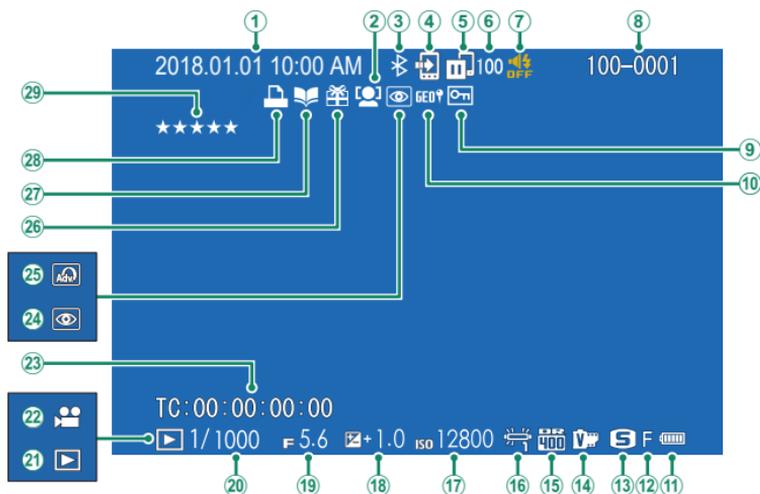
### X-T30 使用説明書：📖 162

Ver. 1.40

### 再生時の表示画面

再生時は、画面（EVF/LCD）に次の情報が表示されます。

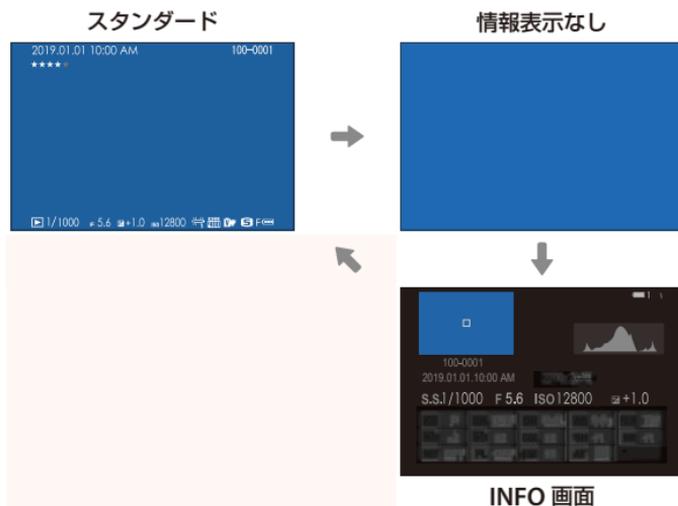
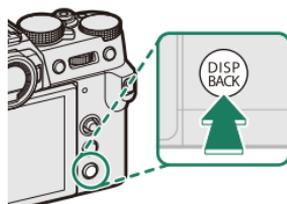
❗ 説明のため情報はすべて表示しています。



- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| ① 日付・時刻            | ⑩ ホワイトバランス    |
| ② 顔検出              | ⑪ ISO 感度      |
| ③ Bluetooth ON/OFF | ⑫ 露出補正        |
| ④ 画像転送予約           | ⑬ 絞り値         |
| ⑤ 画像転送状況           | ⑭ シャッタースピード   |
| ⑥ 画像転送予約枚数         | ⑮ 再生モード       |
| ⑦ 電子音 & フラッシュ      | ⑯ 動画アイコン      |
| ⑧ コマ NO.           | ⑰ タイムコード      |
| ⑨ プロテクト            | ⑱ 赤目補正        |
| ⑩ 位置情報             | ⑲ アドバンスドフィルター |
| ⑪ バッテリー残量表示        | ⑳ プレゼント       |
| ⑫ 画質モード            | ㉑ フォトブックアシスト  |
| ⑬ 画像サイズ            | ㉒ プリント予約      |
| ⑭ フィルムシミュレーション     | ㉓ レーティング      |
| ⑮ ダイナミックレンジ        |               |

## 情報表示の切り替え

再生モードで **DISP/BACK** ボタンを押すごとに表示が切り替わります。



## お気に入りを設定する

お気に入りの設定は、再生メニューのレーティングで行います。

## レーティング

撮影した画像に星の数でランクを付けることができます。

1  再生メニュー > レーティングを選びます。

2 フロントコマンドダイヤルでランク付けをしたい画像を選び、リアコマンドダイヤルで★の数（0～5）を設定します。

-  フロントコマンドダイヤルの代わりにフォーカスレバーで画像を選ぶこともできます。
- 1コマ再生画面や9コマ再生画面、マルチサムネイル画面のときに **AE-L** ボタンを押して、レーティングの画面に切り替えることもできます。
- タッチパネルで画像の拡大や縮小ができます。
- 以下の画像はレーティングを設定できません。
  - プロテクトされている画像
  - 動画
  - プレゼント画像（他のカメラで撮影した画像）

## 🏠 エリア設定

お住まいの地域やサマータイムの設定をします。

## ■ エリア設定

世界地図からお住まいの地域を選択します。

## ■ サマータイム

サマータイムを使用するかどうかを設定できます。

設定	説明
ON	サマータイムを使用します。
OFF	サマータイムを使用しません。

## 世界時計

旅行先で、簡単にカメラの時計を現地時間に合わせることができます。

設定	説明
🏠 ホーム	現在設定されている日時を表示します。
➡ 現地	旅行先の日時を表示します。

❗ ➡ 現地を選ぶときは、あらかじめ 🏠 エリア設定でお住まいの地域を設定してください。

## ■ 現地時間の設定方法

1 ➡ 現地を選び、MENU/OKボタンを押します。

## 2 フォーカスレバーの左右で旅行先のエリアを選びます。



サマータイムを使用したいときは**サマータイム**を **ON** に設定してください。

## 3 MENU/OKボタンを押します。



➔**現地**を選ぶと、電源を入れるたびに、画面に ➔ と日時が約 3 秒間黄色で表示されます。

# X-T30 使用説明書 : 189

Ver. 2.00

## リセット

撮影メニューまたはセットアップメニューの設定をそれぞれ工場出荷時の設定に戻します。

### 1 リセットするメニューを選びMENU/OKボタンを押します。

設定	説明
撮影メニューリセット	撮影メニューの <b>カスタム登録 / 編集</b> の内容、ホワイトバランスの <b>カスタム</b> の内容以外がリセットされます。
セットアップリセット	セットアップメニューの <b>日時設定</b> 、 <b>エリア設定</b> 、 <b>世界時計</b> 、 <b>著作権情報</b> 以外がリセットされます。
初期化	ホワイトバランスの <b>カスタム</b> の内容以外の <b>全ての設定</b> がリセットされます。

### 2 確認画面で実行を選んでMENU/OKボタンを押します。

## 位置情報表示

ON にすると、スマートフォンから取得した位置情報を表示できます。

設定値	
ON	OFF

## ▶ Fn1 ボタン設定

再生モードで Fn1 ボタンを押したときの動作を設定できます。

設定	説明
☐ スマートフォン 転送予約	表示している画像を転送予約します。スマートフォンとペアリングしていないときは <b>Bluetooth/ スマートフォン設定</b> の画面が表示されます。
🎵 選択 & スマート フォン転送予約	画像選択画面を表示します。ペアリングしているスマートフォンに転送する画像を選んで転送予約できます。スマートフォンとペアリングしていないときは <b>Bluetooth/ スマートフォン設定</b> の画面が表示されます。
📶 ワイヤレス通信	ワイヤレス通信を行います。

## 位置情報記録

ON にすると、スマートフォンから取得した位置情報を撮影する画像に記録することができます。

設定値	
ON	OFF

## Bluetooth/ スマートフォン設定

Bluetooth 接続に関する設定を行います。

サブメニュー	内容
ペアリング登録	スマートフォンアプリケーションがインストールされているスマートフォンとペアリング登録します。
ペアリング 接続先選択	ペアリング登録で登録したスマートフォンの中から接続するスマートフォンを選びます。 <b>接続なし</b> を選択するとスマートフォンとのペアリングは行いません。
ペアリング削除	ペアリング登録されているスマートフォンの情報を削除できます。削除するスマートフォンを選んでください。削除されたスマートフォンは <b>ペアリング接続先選択</b> のリストからも削除されます。
Bluetooth 機器一覧	ペアリング登録されている機器のうち、スマートフォン以外の機器の一覧を確認したり、ペアリングを削除したりできます。
Bluetooth ON/OFF	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>ON</b>：カメラの電源をオンにすると、常にペアリング登録されているスマートフォンと Bluetooth 接続します。</li> <li>• <b>OFF</b>：Bluetooth 接続しません。</li> </ul>
撮影時 自動画像 転送	撮影したときに画像を自動的に転送予約するかどうかを設定できます。
スマートフォン位 置情報同期	ペアリング登録されているスマートフォンと位置情報を同期するかどうかを設定できます。
名前	無線 LAN 通信で使用するカメラの名前を変更できます。工場出荷時は、カメラ固有の名前になっています。
電源 OFF 中の画 像転送	カメラの電源をオフにしたときも、撮影した画像をペアリングされているスマートフォンに転送するかどうかを設定できます。
スマートフォン送 信時  圧縮	<p>スマートフォン送信時の画像サイズを変更できます。<b>スマートフォン送信時  圧縮</b>を <b>ON</b> にして画像を送信しても、メモリーカードに保存されている元の画像の画像サイズが変更されることはありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>ON</b>：画像サイズを  に圧縮して送信します。</li> <li>• <b>OFF</b>：元画像のサイズのままで送信します。</li> </ul>



- スマートフォンにあらかじめ最新のスマートフォンアプリケーションをインストールしておく必要があります。ご使用いただくアプリケーションはご使用中のスマートフォンのOSにより異なりますので、以下のウェブサイトをご覧ください。

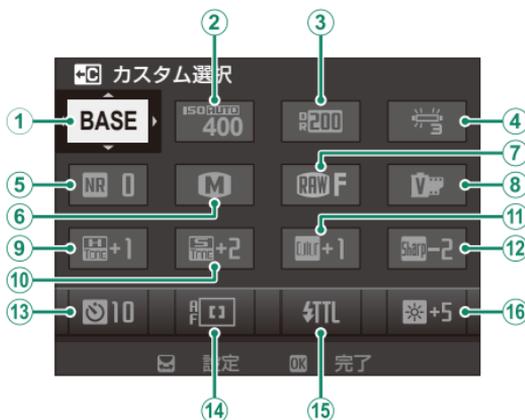
<https://app.fujifilm-dsc.com/>

- **Bluetooth ON/OFF** が **ON** で **撮影時 自動画像転送** が **ON** の場合や、再生メニューの **画像転送予約** を設定している場合は、撮影時や再生時、カメラの電源がオフのときに画像を転送します。
- カメラとスマートフォンがペアリングされている状態でスマートフォンアプリケーションを起動しておく、カメラの日付はスマートフォンと自動的に同期されます。

## Q (クイックメニュー) ボタン

Q ボタンを使うと、撮影の設定を確認したり、設定し直したりできます。

- Q (クイックメニュー) ボタンは、**操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定**で他の機能に割り当てることができます。また、クイックメニュー表示を他のボタンに割り当てすることもできます。
- 操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定**で Q ボタン設定をなしに設定すると、Q (クイックメニュー) ボタンは無効になります。



## 工場出荷時の設定

① カスタム選択	⑨ ハイライトトーン
② 感度	⑩ シャドウトーン
③ ダイナミックレンジ	⑪ カラー
④ ホワイトバランス	⑫ シャープネス
⑤ ノイズリダクション	⑬ セルフタイマー
⑥ 画像サイズ	⑭ AF モード
⑦ 画質モード	⑮ フラッシュ機能設定
⑧ フィルムシミュレーション	⑯ EVF/LCD 明るさ

各メニュー (② ~ ⑯) には、それぞれの設定値が表示されます。各メニュー項目は、入れ替えることができます

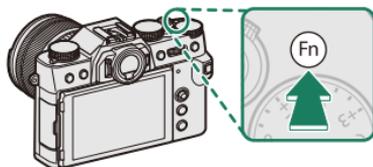
## Fn (ファンクション) ボタン

各ファンクションボタンにはそれぞれ機能を1つ割り当てられます。ファンクションボタンを押すだけで機能を切り替えたり、設定画面を呼び出したりできます。

工場出荷時に割り当てられている機能とボタンの位置は以下のとおりです。

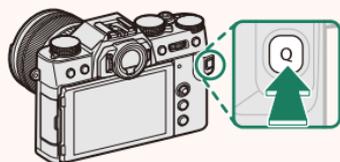
- このカメラでは **T-Fn1** ~ **4** の機能はタッチパネル（液晶画面）のフリック動作で機能を呼び出します。
- タッチファンクションは工場出荷時の設定ではオフになっています。タッチファンクションを使用する場合は、**操作ボタン・ダイヤル設定 > タッチパネル設定 > Fn1 タッチファンクション** を ON にしてください。

Fn1 ボタン



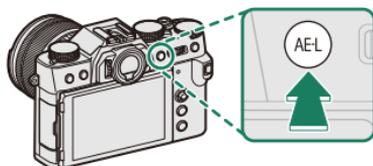
パフォーマンス

Q ボタン



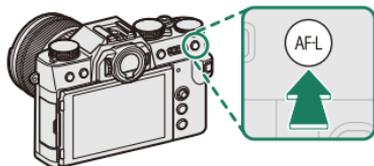
クイックメニュー

AE-L ボタン



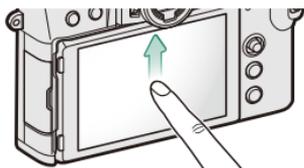
AE LOCK のみ

AF-L ボタン



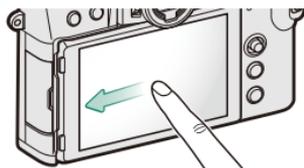
AF LOCK のみ

T-Fn1 (液晶画面を上フリック)



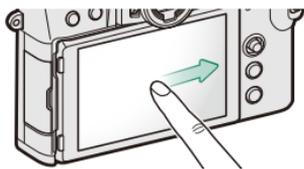
ドライブ設定

T-Fn2 (液晶画面を左フリック)



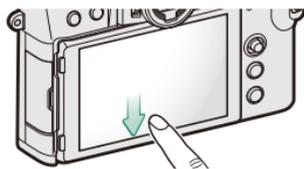
フィルムシミュレーション

T-Fn3 (液晶画面を右フリック)



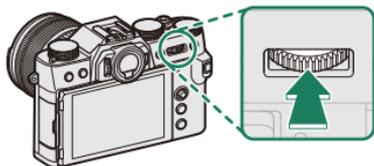
ホワイトバランス

T-Fn4 (液晶画面を下フリック)



AF モード

リアコマンドダイヤル中央押し



フォーカスチェック

## ファンクション (Fn) 設定

## ファンクションボタンの割り当て変更

**2** 割り当てを変更するファンクションボタンを選び、**MENU/OK**ボタンを押します。

割り当て可能な機能は次のとおりです。

- 画像サイズ
- 画質モード
- RAW
- フィルムシミュレーション
- グレイン・エフェクト
- カラークローム・エフェクト
- ダイナミックレンジ
- D レンジ優先
- ホワイトバランス
- カスタム選択
- フォーカスエリア選択
- フォーカスチェック
- AF モード
- AF-C カスタム設定
- 📷 顔セレクト ※ 📷
- 顔検出 ON/OFF
- ドライブ設定
- スポーツファインダーモード
- プリ撮影 ES 📷
- セルフタイマー
- 測光
- シャッター方式
- フリッカー低減
- 感度
- ブレ防止モード
- ワイヤレス通信
- フラッシュ機能設定
- TTL-LOCK
- モデリング発光
- FULL HD ハイスピード撮影
- ゼブラ設定
- 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- 動画サイレント操作
- 被写界深度確認
- マニュアル時モニター露出 / WB 反映
- ナチュラルライブビュー
- ヒストグラム
- 電子水準器
- 情報表示拡大モード
- AE LOCK のみ
- AF LOCK のみ
- AE/AF LOCK
- AF-ON
- AWB LOCK のみ
- 絞り設定
- パフォーマンス
- 撮影後自動画像転送
- ペアリング接続先選択
- Bluetooth ON/OFF
- 再生モード
- クイックメニュー
- なし (ファンクションボタンの割り当てなし)

## 接続モード

外部機器とカメラを接続して使用する機能を設定します。

設定	説明
USB カードリーダー	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的にメモリーカードのデータをパソコンに転送するモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。
X WEBCAM	「FUJIFILM X Webcam」がインストールされているパソコンと接続すると、カメラをウェブカメラとして使用できます。
USB 動画撮影自動*	USB ケーブルで対応したジンバル、ドローンなどを接続すると、外部機器からカメラの動画撮影制御が可能になります。USB ケーブルで接続した外部機器の電源を入れると、カメラは自動的にテザー動画撮影状態（外部機器による制御を受け付ける状態）になります。外部機器と接続していないときや外部機器の電源がオフのときは、通常通りにカメラを使用できます。使用できる機能は接続先のジンバル・ドローンの仕様によって異なります。
USB 動画撮影固定*	<b>USB 動画撮影自動</b> と使用できる機能は同じです。ただし、外部機器を接続していないときや外部機器の電源がオフのときも、動画テザー撮影状態（外部機器による制御を受け付ける状態）になります。USB ケーブルが抜けるなどの異常が発生した場合も、再度 USB ケーブルを接続すると、外部機器からの動画撮影制御を継続できます。
USB RAW 現像 / 設定保存読込	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に「USB RAW 現像」「設定保存読込」が可能になります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>USB RAW 現像</b>：（使用ソフトウェア：FUJIFILM X RAW STUDIO）カメラに搭載している画像処理エンジンで、高速、高品質に RAW 現像を行います。</li> <li>● <b>設定保存読込</b>：（使用ソフトウェア：FUJIFILM X Acquire）カメラの設定の保存、読込ができます。カメラの設定全体を瞬時に切り替えたり、複数の同一機種カメラ間で設定を共有したりするときに便利です。接続していないときは通常のカメラとして動作します。</li> </ul>

\* ドライブダイヤルを （動画）に設定してください。



**消費電力設定 > 自動電源 OFF** の設定は、外部機器と接続中のときも有効になります。外部機器と接続中にオートパワーオフをさせたくない場合は、**自動電源 OFF** を **OFF** に設定してください。



パソコンのソフトウェアの詳細やダウンロードは以下をご覧ください。

- **Capture One Express Fujifilm** :  
<https://www.captureone.com/ja/products-plans/capture-one-express/fujifilm>
- **Capture One Pro Fujifilm** :  
<https://www.captureone.com/ja/explore-features/fujifilm>
- **FUJIFILM X Acquire** :  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-acquire/>
- **FUJIFILM X RAW STUDIO** :  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-raw-studio/>
- **RAW FILE CONVERTER EX powered by SILKYPPIX** :  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/software/raw-file-converter-ex-powered-by-silkipix/>
- **FUJIFILM X Webcam** :  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-webcam/>

## 無線通信で接続

カメラとスマートフォンやパソコンを無線で通信できます。無線通信の使用方法については、以下のサイトをご覧ください。

<http://fujifilm-dsc.com/wifi/>

## スマートフォンと通信する

### スマートフォンにアプリケーションをインストールする

カメラとスマートフォンを接続するためには、あらかじめ専用のアプリケーションをスマートフォンにインストールする必要があります。以下のウェブサイトをご覧ください、スマートフォンにアプリケーションをインストールしてください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

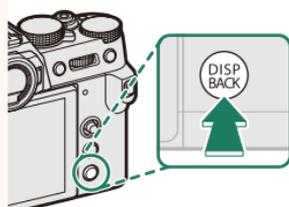


 使用できるアプリケーションはスマートフォンのOSによって異なります。

### カメラとスマートフォンを接続する

カメラとスマートフォンをペアリングして、Bluetooth® で接続します。

**1** 撮影画面でDISP/BACKボタンを長押しします。

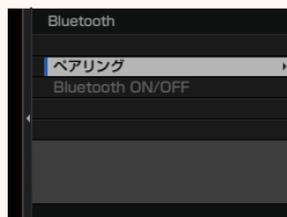


 再生画面で長押ししたときは、手順3に進みます。

**2 Bluetoothを選び、MENU/OKボタンを押します。**



**3 ペアリングを選び、MENU/OKボタンを押します。**

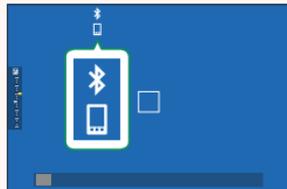


**4 スマートフォンのアプリケーションを起動し、カメラとペアリングします。**

詳しい手順は以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

ペアリングをすると、自動的にカメラとスマートフォンがBluetoothで接続されます。カメラとスマートフォンが接続されると、カメラの表示画面にスマートフォンアイコンと白いBluetoothアイコンが表示されます。



- 一度ペアリングを行うと、スマートフォンアプリケーションを起動するたびに自動的にカメラと接続します。
- スマートフォンと接続しないときはBluetoothをオフにするとカメラの消費電力を抑えることができます。

## スマートフォンアプリケーションを使用する

スマートフォンアプリケーションを使用して、次のようにスマートフォンに画像を転送できます。

 あらかじめ **Bluetooth/スマートフォン設定 > Bluetooth ON/OFF** を **ON** にしてください。

### スマートフォンアプリケーションで選んで画像を転送する

スマートフォンアプリケーションで転送する画像を選んで、スマートフォンに画像を転送することができます。

 スマートフォンアプリケーションの詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

### 撮影した画像を自動的に転送する

 **接続設定の Bluetooth/スマートフォン設定 > 撮影時 自動画像転送** を **ON** にすると、撮影した画像がペアリングしているスマートフォンに自動的に転送予約されます。

-  **接続設定の Bluetooth/スマートフォン設定 > Bluetooth ON/OFF** が **ON** で、**電源 OFF** 中の画像転送が **ON** のときは、カメラの電源がオフのときでも画像をペアリングされているスマートフォンに転送します。
-  **接続設定の Bluetooth/スマートフォン設定 > スマートフォン送信時**  
 **圧縮** を **ON** にすると、転送する画像のサイズを圧縮して転送します。

### 再生メニューから画像を選んで転送する

**画像転送予約 > コマ選択** で、選んだ画像を Bluetooth® でペアリングしているスマートフォンに転送できます。

## パソコンに画像を保存する (FUJIFILM PC AutoSave)

カメラとパソコンは、無線 LAN (Wi-Fi) で接続できます。カメラとパソコンを接続するためにあらかじめパソコンへ専用のアプリケーションをインストールしてください。

### FUJIFILM PC AutoSave

無線 LAN を使ってカメラからパソコンに画像を保存するには、保存先のパソコンにあらかじめ最新の PC アプリケーション「FUJIFILM PC AutoSave」をインストールして保存先を設定しておく必要があります。「FUJIFILM PC AutoSave」については以下のサイトをご覧ください。

[http://app.fujifilm-dsc.com/jp/pc\\_autosave/](http://app.fujifilm-dsc.com/jp/pc_autosave/)

### パソコンに画像を保存

再生メニュー > PC 保存で、無線 LAN を使ってカメラからパソコンに画像を保存できます。



**カメラで使える別売アクセサリ**

このカメラでは、以下の富士フィルム製別売アクセサリを使用できます。最新情報については、以下をご覧ください。

<http://fujifilm.jp/personal/digitalcamera/index.html>

---

**充電式バッテリー NP-W126/NP-W126S**：リチウムイオンタイプの大容量充電式電池です。

---

**バッテリーチャージャー BC-W126/BC-W126S**：充電式バッテリー NP-W126/NP-W126S を充電します。充電時間は約 150 分（+20℃において）です（AC100V～240V、50/60Hz 対応）。

---

**DC カプラー CP-W126**：長時間の撮影、再生時、パソコンとの接続時に AC パワーアダプター AC-9V と併用してお使いください。

---

**AC パワーアダプター AC-9V**：長時間の撮影、再生時、パソコンとの接続時にお使いください（AC100V～240V、50/60Hz 対応）。ご使用になる場合は、必ず DC カプラー CP-W126 と併用してお使いください。

---

**リモートリリース RR-100**：三脚と併用してブレを軽減したいときなどにお使いください（φ 2.5mm 端子）。

---

**ステレオマイク MIC-ST1**：動画撮影時の外部マイクとしてお使いください。

---

**XF シリーズレンズ/XC シリーズレンズ**：FUJIFILM X マウント専用の交換レンズです。

---

**シネマレンズ FUJINON MKX シリーズレンズ**：FUJIFILM X マウント専用のシネマレンズです。

---

**マクロエクステンションチューブ MCEX-11/16**：カメラボディと交換レンズの間に装着することで、高い撮影倍率でマクロ撮影が可能となります。

---

**テレコンバーター XF1.4X TC WR**：対応するレンズの焦点距離を約 1.4 倍にするテレコンバーターです。

---

**テレコンバーター XF2X TC WR**：対応するレンズの焦点距離を約 2.0 倍にするテレコンバーターです。

---

**M マウントアダプター**：豊富なバリエーションを持つ M マウントレンズをカメラボディに装着するためのマウントアダプターです。

---

**ボディキャップ BCP-001**：カメラのレンズ取り付け部の蓋です。

---

**クリップオンフラッシュ EF-X500**：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 50 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。同調速度を超えた高速シャッターに追従する FP (ハイスピードシンクロ) 発光や、富士フィルム光通信多灯システムのマスターフラッシュ、リモートフラッシュとしても使用できます。別売外部電源 EF-BP1 にも対応しています。

**バッテリーパック EF-BP1**：クリップオンフラッシュ用の外部バッテリーパックです。単 3 電池 8 本を搭載可能です。

**クリップオンフラッシュ EF-42**：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 42 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

**クリップオンフラッシュ EF-X20**：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 20 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

**クリップオンフラッシュ EF-20**：TTL 自動調光機能のみに対応した、最大ガイドナンバー 20 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

**三脚グリップ TG-BT1**：Bluetooth に対応し、グリップを握ったまま、動画・静止画の撮影や、対応する電動ズームレンズ使用時にズーム操作ができる三脚グリップです。

**ハンドグリップ MHG-XT10**：カメラのホールディング性を高めます。カメラに装着したままバッテリー / メモリーカードの出し入れが可能です。クイックシュー式の雲台に対応するアリガタレール形状をしています。

**レザーケース BLC-XT10**：本革製ケースです。カメラに装着したままの撮影や、バッテリーの出し入れが可能です。同革素材のショルダーストラップと、バッグに収納する際などにカメラを包むことができるラッピングクロスを同梱しています。

**グリップベルト GB-001**：本体に装着することでホールド感を高めます。ハンドグリップと組み合わせてお使いいただくことにより、さらに安定性が向上いたします。

**instax SHARE プリンター SP-1/SP-2/SP-3**：撮影した画像を無線 LAN で送信し、簡単にチェキフィルムにプリントできるプリンターです。

# FUJIFILM

---

**FUJIFILM Corporation**

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm-x.com>

